

## 2024 年度 第 4 回理事会議事録

2024 年 7 月 11 日（木）19 時 35 分、WEB 上にて理事会を開催した。

定刻に、理事 伊藤伸氏が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	28 名
本日の出席理事数	24 名
監事総数	2 名
本日の出席監事数	1 名

- 出席役員：会長）宇田英幸、副会長）伊藤伸、茂木有希子 理事）赤間公一、石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、岡部拓大、押野修司、北村ミチル、小池祐士、鈴木香織、鈴木康子、高橋啓吾、田坂翔太、館岡周平、種沢浩平、近森貴裕、原裕如、藤田真弓、丸達也、吉田朋子、分須 陽、渡部慶和  
監事）土屋美樹
- 委任役員：理事）神山真美、阪井之哉、高橋暢介、監事）中間浩一
- 欠席役員：理事）平田樹伸
- 他出席：地域リハ振興委員会）加藤恒平
- 他欠席：法人管理部）駒崎かな 敬称略

### 1. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第 1 号議案 2024 年度 第 3 回 理事会議事録について【法人管理部：駒崎】（資料 1）  
内容を確認し、満場一致で可決された。

第 2 号議案 会員向けアーカイブ配信料金設定について【財務部：北村】（資料 2）

会員専用ページからのアーカイブ配信の料金設定について検討した。

対面と同額、ポイントつかないため対面研修より安く設定する、何本かまとめて定額配信などの案が出された。

アーカイブ配信の支払いは Vimeo を活用し、座学のための配信とする。利用代金の 10%は手数料かかる。

当日参加できない方へは参加機会を設けられ、今後の研修の参加促進効果にもつながる。期間内は繰り返し視聴可能。対面参加者は個別に URL 送付することで無料視聴できるようにできる。

高橋啓吾理事より、協会からオンデマンドではポイント付与できないと説明があった。

アーカイブ配信の料金は対面参加費の 70%14 名、80%9 名であり一時採決とした。

アーカイブ配信の料金規定については、大橋事務局長が作成し、次回理事会で最終審議することとする。

第 3 号議案 臨床実習指導者講習会における日本作業療法士協会非会員の受講料変更について【養成教育：岡部】（資料 3）

現在非会員の受講費を 9000 円としているが、毎回 6 万程度赤字となっている。また関東圏の非会員の参加費と比較すると安価となっている。

シミュレーションで、運営上 12000~13000 円以上にしないと赤字が出てしまう。

会費で運営していることから会員は価格そのまま、非会員の受講費を値上げすることで満場一致で可決された。非会員の参加費は 15000 円とすることで、満場一致で可決された。2025 年 3 月開催から参加費規定を変更したい。規定の改定は理事会承認が必要となるため、次回理事会で規定変更の審議を行う。

第4号議案 広報誌「彩り」2024年夏号発行について【広報部：近森】(資料4)

内容を確認し、満場一致で可決された。

第5号議案 会議研修手当見直しについて【財務部：北村】(資料5)

夏キャン手当の見直しが継続審議となっている。会計規則上、時給ではなく手当として検討しなければいけない。夏キャンだけではなく対面研修・学会・集いなどは4時間以上を超えたものは昨年度実績87名で、今年度はさらに増えると考えられる。手当案を2000円、3000円とした場合、2倍3倍の支出が増える。参考意見として時間での手当金額を変える案が出されている。試算を行い、次回理事会で継続審議とする。

第6号議案 研修会・交流会のPT・ST士会員、障害福祉サービス事業者の参加費について【高次脳：渡部】(資料6)

年1~2回、研修会・交流会を開催しており、障害福祉サービス事業所に従事しているかたについて無料にしたい。交流会としての開催であれば、語らNightと同様に考えて無料としていいのではないかという意見が出された。PT・OT・ST士会員、障害福祉サービス事業者の参加費を無料とすることで、満場一致で可決された。

## II. 報告・確認事項

### 1. 各部局活動報告

- 1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

6月23日定時社員総会開催した。代議員はすべてオンライン参加となった。次年度はオンライン開催を継続したい。

- 2) 法人管理部：大橋部長より以下の報告があった。

6月23日定時社員総会開催した。

- 3) 総務部：丸理事より報告事項なし。

- 4) 財務部：北村財務部長より以下の報告があった。

会計報告ありがとうございました。四半期の支出は約310万(年間予算の約15%)です。引き続きよろしくをお願いします。

- 5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。

編集委員会：作業療法学芸雑誌第2号6月30日午前に公開し、【定期便7.5】埼玉県電子定期便7月号にて公開されたことを広報した。

- 6) 学会支援委員会：小池理事より以下の報告があった。

第33回埼玉県作業療法学会終了。ご協力いただいた皆様ありがとうございました

次回、第34回埼玉県作業療法学会 開催日：2025年6月29日(日) 会場：埼玉県立大学

学会長：高橋 啓吾(リハビリテーション天草病院)。

- 7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。

6月に協会から出された新生涯学修制度についての動画をホームページ掲載し、電子定期便で案内した。7月6日の協会長・士会長会議に出席した。2025年度からの新生涯学修制度の追加情報を理事会で報告した。

- 8) 生涯教育委員会：神山理事より以下の報告があった。

現職者共通研修の開催準備を進めている。

7月16日 作業療法生涯教育概論、7月22日 事例報告と事例研究、8月26日 作業療法の可能性、  
8月27日 職業倫理。

9) 養成教育委員会：岡部理事より以下の報告があった。

7月20日-21日臨床実習指導者講習会を開催する。

10) 職能開発事業部：藤田理事より以下の報告があった。

現職者選択研修（精神障害）の開催場所について、検討中。交通費や宿泊費を予算申請していないため、オンラインで行う方向で検討する。また、参加費は県士会員・他県士会員ともに4000円で徴収。収入増も見据えて他県の人も多く受け入れていく。

11) 広報部：近森理事より以下の報告があった。

広報誌彩りにて猪鼻様ご夫婦の対面での取材予定。次号特集として掲載する。

災害リハの記事も作成中、今後特集にて掲載する。

会員向けページでの県学会の講演動画配信を準備中。

活動瓦版（研修会報告）の活用について検討中。

12) 地域リハ推進部：館岡理事より以下の報告があった。

リハフェスタのチラシ作成、共催、後援依頼を進めている。次年度開催時期、場所を検討中。

13) 地域包括ケア推進部：平田理事欠席であったが、以下の報告があった。

リハ専門職協会関連

地域ケア会議 基本コース1 令和6年7月20日13:00～17:00

介護予防基本コース 令和6年6月22日13:00～17:00

介護予防実務コース 令和6年7月6日13:00～17:00

14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。

6月15日 若年のつどい越谷 OT3名参加

6月20日 お城deカフェ OT4名参加

6月28日 子ども園カフェ OT1名参加

7月20日 若年のつどい上尾 OT2名参加予定

15) 災害対策部：阪井理事より報告事項なし。

16) 制度対策部：石川理事より以下の報告があった。

OT協会 制度対策部主催 7月28日（日）13:00～16:30 「5歳児健診への作業療法士参画に関する情報交換会」オンライン開催。

内容：行政説明、OT協会説明、取組報告、グループディスカッションなど

参加費：無料 申込〆切：7月24日。

17) 各ブロック

・東部：小池理事より以下の報告があった。

9月28日：みんなで語らNight！「脳卒中関連」参加者募集中。

秋・冬に、ライフプラン・キャリアプランに関する語らNight！検討中。

・西部：種沢理事より以下の報告があった。

7月5日 西部ブロック定例会。

7月7日 県学会 運営参加 16名 学生ボランティア 12名。

- ・南部：犬塚理事より報告事項なし。
- ・北部：分須理事より報告事項なし。
- 18) 訪問リハビリテーション振興委員会：加藤委員長より以下の報告があった。  
BASIC コース 11/24 開催予定、Advance コース 2025 年 2 月頃開催予定。
- 19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より以下の報告があった。  
MTDLP の事例審査が終了となる。来年からは MTDLP 指導者を口頭諮問を通じて認定していく。以下の URL を参考にしてほしい。 [https://www.jaot.or.jp/member/from\\_assoc/detail/908/](https://www.jaot.or.jp/member/from_assoc/detail/908/)
- 20) 子ども支援委員会：田坂理事より以下の報告があった。  
6月15日に「作業科学を通して子どもの作業療法を考える」を開催した。会員 25 名、非会員 8 名、学生 1 名の合計 34 名の参加があった。
- 21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より以下の報告があった。  
協会の福祉用具相談支援システムに参加していく。
- 22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事より以下の報告があった。  
第 2 回全体会、第 3 回研修班ミーティングを開催した。  
10月26日（土）ステップ 3 研修会を開催予定
- 23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。
- 24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。  
第 33 回埼玉県作業療法学会にて「NO SAGYOU.NO LIFE～みんなの作品展覧会～」を開催しました。  
約 50 点の作品を展示。
- 25) 第 33 回埼玉県作業療法学会：小池理事より報告事項なし。
- 26) 埼玉県リハビリ専門職協会：宇田会長より報告事項なし。

## 2. 監事より

### 1) 土屋監事より

学会お疲れさまでした。体に留意してください。

## 3. 会長・副会長より

### 1) 宇田会長より

総会、そして学会、大変お疲れさまでした。開催にあたりご準備、運営をしてくださったみなさまに心より御礼申し上げます。

士会の今年度のテーマは「対話」、学会のテーマは「どんな時も作業療法」。どんな時も、どんな所でも、いい作業療法を提供できるよう、対話を増やして参りましょう。

猛烈な暑さが続いています。年度があけてからのドタバタが少し落ち着いてきたときに疲れが押し寄せます。みなさまどうかご自愛ください。

<6月>

15日 越谷のつどい

20日 お城 de カフェ

23日 士会定時社員総会

24日 リハ三団体連絡協議会（欠席）

27日 リハ専協会総会

<7月>

4日 これでもいいのだバンド出演 さいたま市認知症フレンドリーまちづくりセンターオープニング  
セレモニー

6日 2024年度第1回協会長・士会長会議

7日 県学会

18日 お城 de カフェ

19日 理学療法連盟主催「地元リハ議員国会議員とリハビリテーションを語る会」

29日 リハ専協会理事会

30日 地域リハ推進協議会

2) 茂木副会長より

ダイアリー新棟建築した。ぜひ見に来てください。

3) 伊藤副会長より

県士会の仲間は貴重と感じた。

### Ⅲ. その他

次回理事会：2024年 8月14日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は22時00分閉会を宣した。

2024年7月11日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会